

静岡県医師会館 建設のあゆみ



目次

CONTENTS

会館竣工にあたって

一般社団法人静岡県医師会 会 長 紀平 幸一	1
静岡県医師会館建設委員会 委員長 篠原 彰	2

施設紹介

・ 静岡県医師会館の特徴	3
・ フロアガイド	3
・ 建物概要	8

会館竣工までのあゆみ 9

会館建設の記録

・ 旧会館解体工事	12
・ 会館新築工事	14
・ 会館建設委員会	17
・ 全体スケジュール	22

会館建設を振り返って

静岡県医師会館建設委員会 副委員長 赤堀 彰夫	24
-------------------------	----

会館竣工にあたって



一般社団法人静岡県医師会
会 長 紀 平 幸 一

この度、静岡県医師会館が無事落成いたしました。

建設にあたり、資金、建設地、建物の規模、必要な機能の担保、建物周辺のへの環境の配慮等、様々な苦心をいたしました。

特に予算に関しては、建設のために準備していた資金、関係団体からの協力金、県からの補助金等により、会員への負担をかけず借入金なしで建て替えられたことに心より安堵しているところです。

こうして予算や建物の建築条件に制限がある中、役員、職員一同の努力もあり、これまで以上の機能を備えた予想以上の立派な出来栄の会館を誕生させることができたと自負しているところです。

さて、会館の特徴として、新たに2つの機能を備えました。

一つは、地域包括ケアの推進、医療介護連携の拠点となるべく「シズケアサポートセンター（静岡県地域包括ケアサポートセンター）」を設置し、県訪問看護ステーション協議会の入居に加えて、県の組織である「地域包括ケア推進室」の職員4名が会館に駐在するという全国に例のない体制が整いました。

もう一つは医師をはじめ医療従事者のキャリアパスを支援する「キャリア支援センター」を設置し、県医師会が人材育成をリードする体制を整備しました。

これらにより、県医師会の地域医療施策がより充実し、期待の持てるものとなったと確信しております。

最後になりますが、会館建設にご尽力いただきました関係各位に対しまして、心より威儀とお礼を申し上げますとともに、今後とも引き続きご支援いただきますよう衷心よりお願いし、私の挨拶とさせていただきます。



会館建設委員会
委員長 篠原 彰

この度、新静岡県医師会館が開設されましたことを心よりお喜び申し上げますとともに、長い間ご苦労をおかけした関係者の皆さまに厚く感謝申し上げます。

旧会館は、昭和46年に県立中央病院と併設して竣工され、昭和57年に同病院が移転したことに伴い大規模改修を行ってから本会単独で利用してきましたが、既に築40年以上が経過しておりました。平成27年度に実施した耐震診断の結果、建物は想定以上に老朽化が進んでおり、改修は困難で改築の必要があるという状況でした。

そこで、平成28年7月に当時の執行部において会館建替えに向けて「会館建設委員会」を立ち上げ、平成28年9月の理事会で新会館建設を決議し、定時代議員会に付議することといたしました。以降、会館建設委員会を中心として協議を重ね、その経過を郡市医師会長協議会や県医師会報で逐次報告し、3年9か月の歳月をかけて令和2年4月に竣工式を迎えることができました。

新会館を建設するにあたり、会館建設委員会の中に本会における今後の事業展開を見据えた機能を検討する部会と資金計画のための部会を立ち上げました。特に、資金計画においては、総額で13～4億円と推測された建設費用に対し、自己資金は会館準備積立金の約6億円と減価償却引当資産の約4億円しかありませんでしたので、残金の手当てには本当に苦勞いたしました。本会の財務状況が決して芳しくない中での借り入れは難しく、会員の先生方にもご負担を強いることがないよう、あらゆる手立てを検討いたしました。

幸い、医師信用組合と医師協同組合、解散した有限会社エスアイエスにご協力いただき、建設協力金や寄付金という形で総額5億円を拠出していただきました。また、静岡県からも、新規事業に対する副知事や担当職員のご理解、ご尽力により、補助金をいただくことができました。

ところで、新会館では新たな取り組みとしてシズケアサポートセンター（静岡県地域包括ケアサポートセンター）が設置されました。これまでも、超高齢社会への対応として、地域医療部では多職種協働を目的として様々な事業に取り組んでまいりましたが、今後は、静岡県行政と緊密な連携の下、本県における地域包括ケアシステムの拠点となるよう頑張りたいと願っております。

静岡県医師会館の特徴

〈新設した2つのセンター〉

- シズケアサポートセンター
(静岡県地域包括ケアサポートセンター)
地域包括ケアを推進するため、「情報発信」「相談」「人材育成」等を通じて地域における取組を支援する。
- 静岡県医師会キャリア支援センター
医師確保を目的とした「医師バンク事業」「屋根瓦塾in Shizuoka」の実施と医療従事者のキャリアパスを支援する。

〈災害への備え〉

- 耐震性
構造計算上の係数を一般建築物の1.5倍とした。
- 自家発電機
災害等による停電時に72時間電気供給可能な自家発電機を設置した。
- 衛星電話用アンテナ
災害時の連絡設備体制を強化するため、衛星電話用の外部アンテナを設置した。

〈講堂の多様な使い方〉

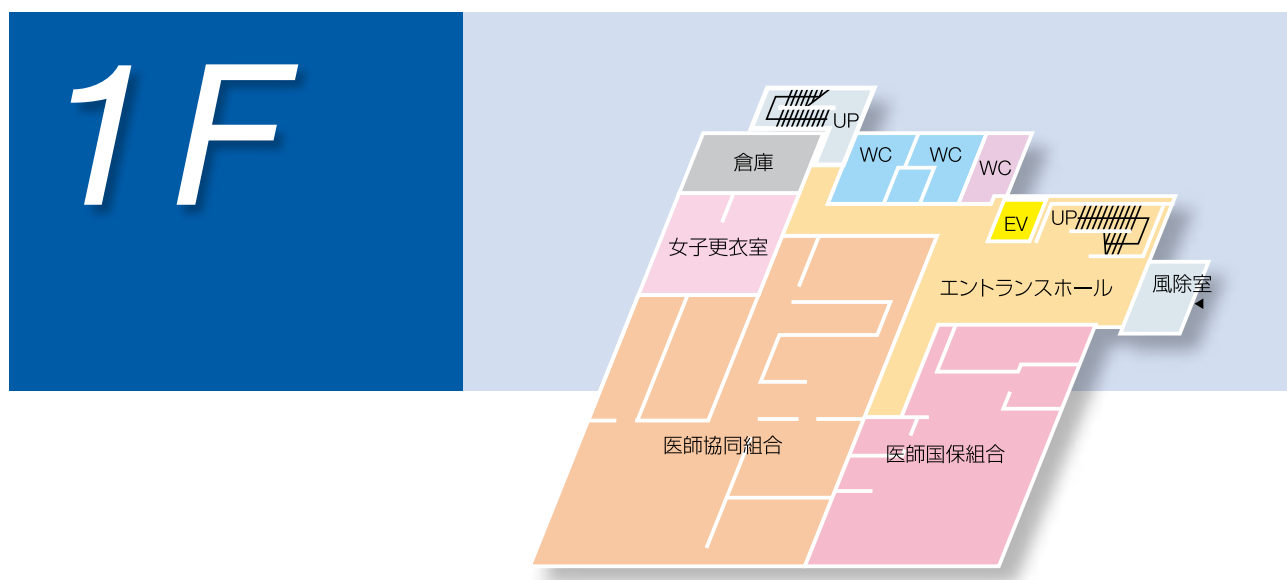
- 移動観覧席
講堂に「移動観覧席」を設置したことにより、階段状の座席と、フラットな大空間の2通りの使用方法を可能にした。
- 可動間仕切り壁
講堂を「可動間仕切り壁」で仕切ることにより、大小2つの会議室として使用できる。

〈拘りの外観と県産材の活用〉

- 重厚感と透明感を合わせもった外観
象徴的なタイル張りの柱・梁型や外壁によって堅牢性と威厳を表現しつつ、鷹匠地区の周辺環境に溶け込む透明感のある外観とした。
- 県産材の活用
静岡県の地域経済の発展に寄与するため、積極的に県産材を活用した。

フロアガイド

- 〈4階〉 静岡県地域包括ケア推進室 医師会事務局（地域医療・医療介護連携課）
シズケアサポートセンター（静岡県地域包括ケアサポートセンター）
静岡県医師会キャリア支援センター 静岡県訪問看護ステーション協議会
講堂 401会議室 402会議室
- 〈3階〉 正副会長室 役員室 役員執務室 医師事務局（総務課、業務課）
301会議室 302会議室
- 〈2階〉 医師信用組合 医師連盟 産婦人科医会 対がん協会 眼科医会
- 〈1階〉 医師協同組合 医師国保組合



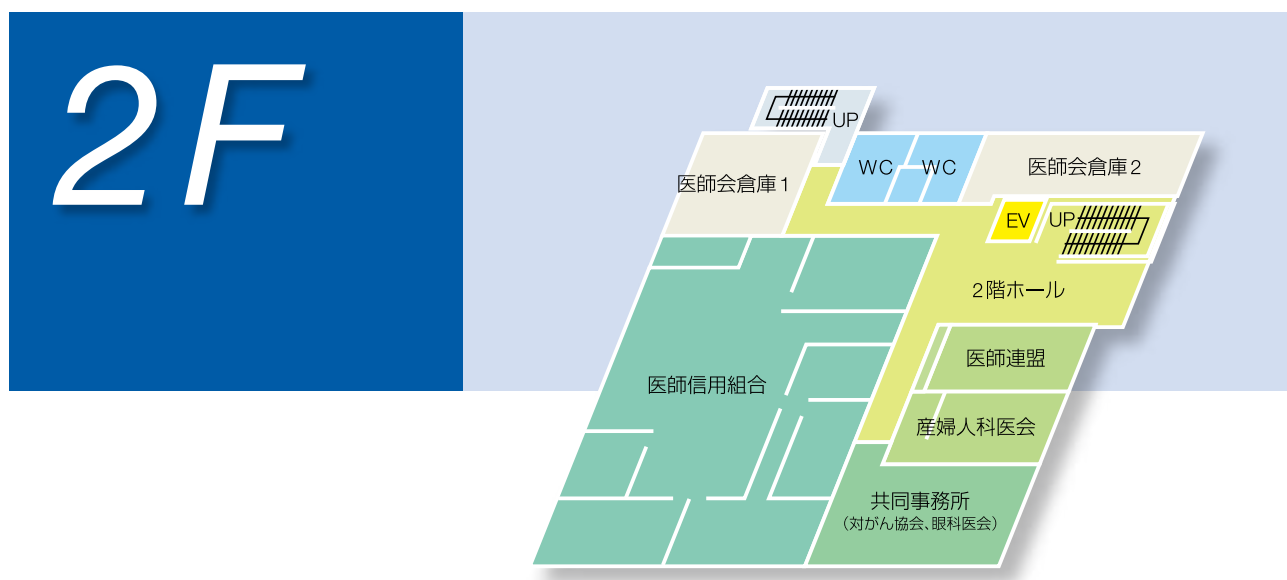
1階エントランス（壁面に県産材使用）



医師協同組合



医師国保組合



医師信用組合



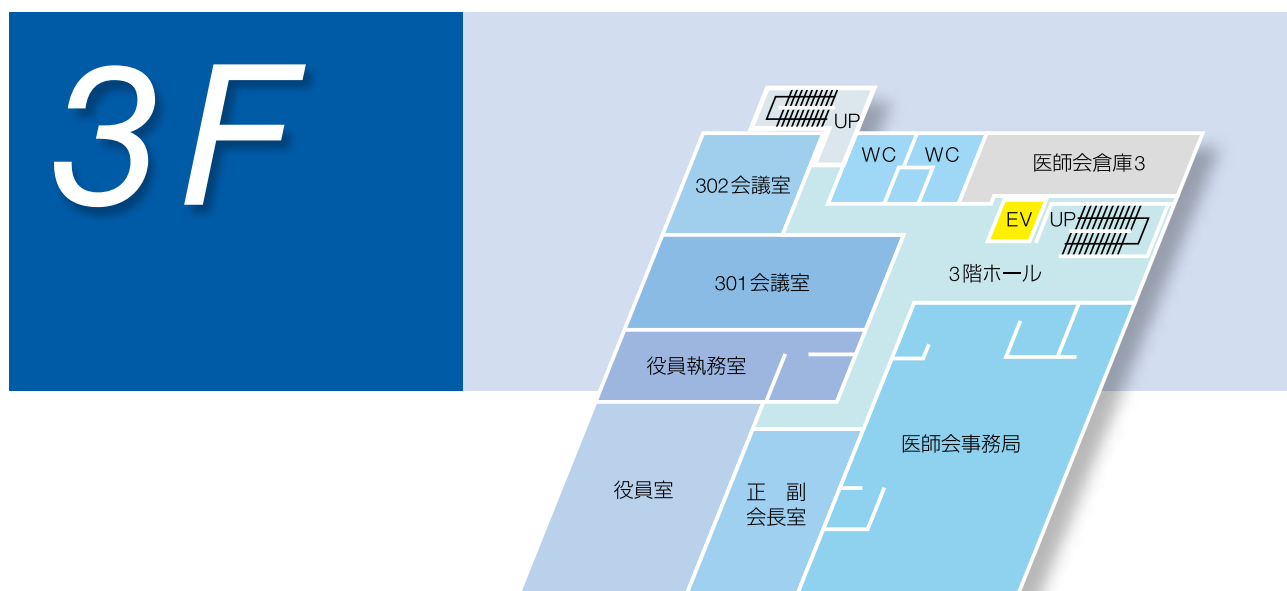
医師連盟



産婦人科医会



共同事務所（対がん協会、眼科医会）



役員室



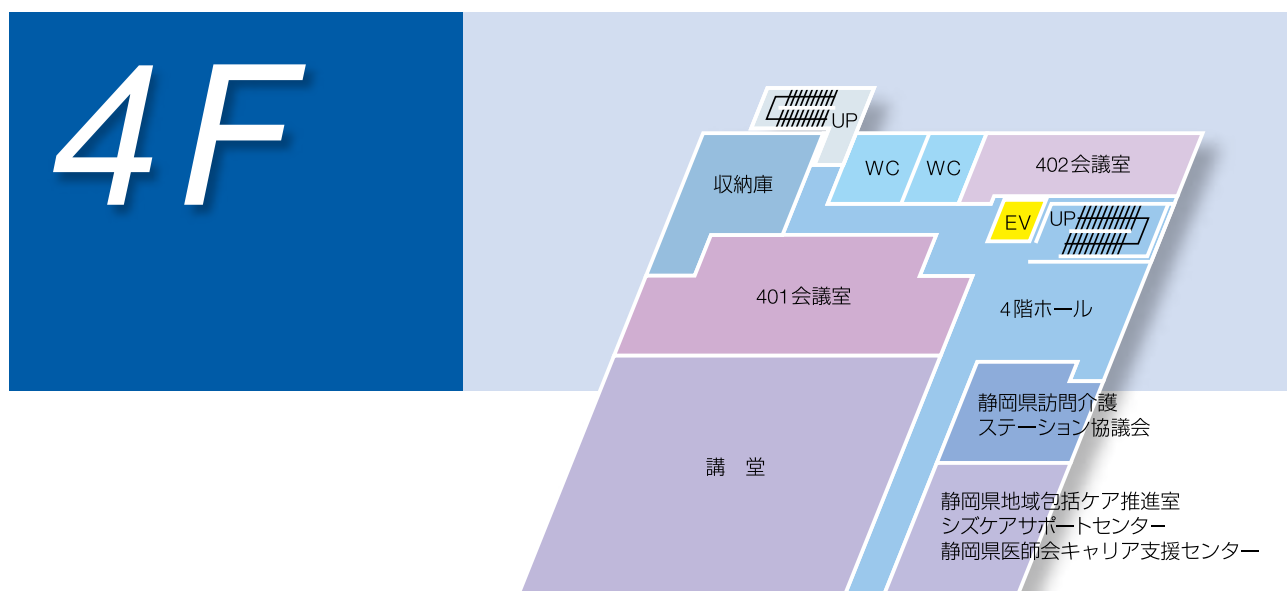
正副会長室



医師会事務局



302会議室



講堂（401会議室と連結使用）



402会議室



静岡県地域包括ケア推進室
シズケアサポートセンター
(静岡県地域包括ケアサポートセンター)
静岡県医師会キャリア支援センター



静岡県訪問看護ステーション協議会

建物概要

建設地：静岡市葵区鷹匠3丁目6番3号（旧会館敷地）

構造：鉄骨造、耐震構造

階数：地上4階

敷地面積：1343.16㎡

建築面積：743.29㎡

延床面積：2702.80㎡

各階面積：1階 635.84㎡ 2階 633.36㎡
3階 702.52㎡ 4階 702.52㎡ 付属建物 28.56㎡

設計・監理：株式会社高橋茂弥建築設計事務所

施工：木内建設株式会社



旧静岡県医師会館



解体工事



整地



杭打込



基礎鉄筋工事



鉄骨工事



内装工事



役員現場確認



外装工事後の外観

会館竣工までのあゆみ

静岡県医師会館の建設のきっかけは、旧会館の耐震性など強度への対応、つまり建物として最も重要な安全、安心の確保を図ることでした。

そして、耐震工事か新築かの選択は、役員や会員の意見を踏まえた議論の末、機能性は勿論、経済合理性も加味し、現在地への新築が決定されたのです。

医師会館は名のとおり医師会の「館」。「館」には「貴人の砦」の意義があり、医師職能集団の政策決定の場にふさわしい、品格を備えた高機能の建物が求められます。

平成28年の会館建設委員会設置から始まり、平成30年に新会館基本設計が策定され、令和元年5月に工事着工、令和2年3月末に工事が無事完了しました。

こうして令和2年4月、県医師会会長はじめ担当役員の尽力に加え、関係各位の努力の結晶として、今後の静岡県医療の発展に寄与していく新会館の誕生となりました。

静岡県医師会事務局長

森 貴 志

平成26年 (2014年)	旧会館「修繕計画」検討 竣工(昭和46年(1971年))から43年経過した旧会館の「修繕計画」を検討した。 ※東京オリンピック2020の影響により建築費の高騰が予想されたことから、10年程度先の会館建替えを見据え、当面の間の「修繕計画(耐震化含む)」を検討することとした。
平成27年 (2015年)	旧会館「耐震診断」実施 旧会館「修繕計画」の作成にあたり、専門家より「建物の現況強度を把握し、今後の対応を検討する必要がある」との助言を受け、静岡市の補助金制度を活用して「耐震診断」を実施した。 ※耐震診断の結果、耐震性を示す数値が国及び県の耐震基準を大きく下回ったことから、会館建替えに向けて早急に検討していくこととした。また、特に危険性が高いと指摘のあった5階大ホールは使用停止とした。
平成28年 6月 (2016年)	会館建設委員会設置 会館建替えに向けて会館建設委員会を設置し、「新静岡県医師会館の基本構想」策定に着手した。 ※会館建設委員会は建築の専門家を含めて12名で構成し、計23回開催した。
9月	岡山県医師会館、広島県医師会館の視察 赤堀副委員長が近年竣工した両医師会館を視察した。
12月	「新会館への入居に関する意向調査」実施 22分科会を対象に新会館への入居希望調査を実施した。 ※調査の結果、入居を希望した2医会(産婦人科医会、眼科医会)が新会館に事務所を設置することとなった。

平成29年 (2017年)	3月	「簡易図面」作成 建設候補地の旧会館敷地に必要な機能を有する建物が建築可能か確認するため、株式会社オールプランニング(「耐震診断」実施業者)により「簡易図面」を作成した。 ※建設地は「①旧会館敷地」「②静岡駅周辺」「③東静岡駅周辺」を候補とし、「交通の便」「県庁からの距離」「コスト」「土地の確保のしやすさ」等を総合的に検討した結果、「旧会館敷地」とした。
	4月	東京都医師会館、千葉県医師会館の視察 赤堀副委員長が近年竣工した両医師会館を視察した。
	5月	新会館建設地に関する静岡県との合意 建設候補地の旧会館敷地は歪な形状であったため、土地の所有者である静岡県と交渉し、四角形に整形することで合意した。 ※旧会館敷地は静岡県からの借地であったため、新会館建設にあたり、購入することも検討したが、資金の問題等から引き続き賃借することとした。
	6月	「新会館建設」決議 第169回定時代議員会において旧会館敷地に新会館を建設することに決定した。
	7月	建設地の「測量」実施 3社の専門業者による見積合わせを行い、最低価格を提示した株式会社大胡により「測量」を実施した。
	8月	建設地の「地質調査」実施 3社の専門業者による見積合わせを行い、最低価格を提示した株式会社ジーベックにより「地質調査」を実施した。 ※当調査(ボーリング調査2箇所)の結果に加えて、旧会館建設時の調査データ等を参考に、新会館の構造等について検討することとした。
	11月	設計事務所決定 一定の条件をもとに選定した4社の設計事務所にて「設計者選定プレゼンテーション」を実施し、最も評価の高かった高橋茂弥建築設計事務所に決定した。 ※設計事務所の選定にあたっては、専門機関に評価支援業務を委託し、主に構造に関する評価について助言を受けた。
平成30年 (2018年)	1月	事務所の一時移転 旧会館の解体に伴い、事務所を静銀・中京銀静岡駅南ビル(駿河区南町)へ一時移転した。 ※医師信用組合、医師協同組合、医師国保組合、医師連盟も同一物件へ一時移転した。 ※事務所移転後、文書ファイル等の保管場所として、倉庫(葵区四番町)を賃借した。(平成30年7月～)
	4月	「基本設計」策定

	7月	「実施設計」策定
	8月	工事施工業者決定 「条件付き競争入札」を実施し、応募のあった6社の中から最低価格を提示した木内建設株式会社に決定した。
	9月	「近隣住民説明会」実施、三者(本会、木内建設、地元町内会)による「工事の影響への対応に関する協定」締結 近隣住民を対象に、もくせい会館において「説明会」を実施するとともに、工事の影響(振動、騒音等)への対応についてとりまとめた「協定」を三者間で締結した。
	10月	「旧静岡県医師会館解体工事」着工 「安全祈願」実施 もくせい会館の工作物等に関する「補償工事協定」締結 敷地を整形することに伴い影響する、もくせい会館の工作物等の補償に関して、静岡県と「補償工事協定」を締結した。 ※新会館完成後、静岡県と「補償施設引渡契約」を締結した。
平成31年 (2019年)	4月	「旧静岡県医師会館解体工事」完了 静岡県の補助金交付決定 新会館建設が在宅医療と介護の連携推進及び地域医療を支える医師等の支援に向けた機能等を強化するための拠点整備事業として認められ、静岡県より補助金の交付が決定された。
令和元年	5月	「静岡県医師会館新築工事」着工 「起工式」開催
	7月	有限会社エスアイエスより寄付金受領 令和元年7月31日をもって解散したエスアイエスより新会館建設費等の一助として寄付金3億円が贈呈された。
	12月	医師信用組合、医師協同組合へ「建設協力金」の拠出依頼 新会館に入居する両組合に対して、「建設協力金」各1億円の拠出を依頼した。 ※「建設協力金」は毎月の事務所賃料と相殺して20年間で返済する。
令和2年 (2020年)	3月	「静岡県医師会館新築工事」完了、建物引き渡し
	4月	「竣工式」開催

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、4月に予定していた「内覧会(会員向け・関係者向け)」は中止、「落成記念祝賀会」は延期した。

旧会館解体工事の記録

日 程	工事出来高	工 程	備 考
平成30年 9月	—	近隣住民説明会	・三者間(本会、木内建設、地元町内会)で工事の影響への対応に関する「協定」を締結した。
10月	7.4%	旧会館解体工事着工 安全祈願 内装解体	・静岡県ともくせい会館の工作物等の補償に関して「補償工事に関する協定」を締結した。 ・工事の影響を受けることが懸念される近隣建物を対象に「家屋調査」を実施した。
11月	30%	アスベスト除去 足場組 塔屋解体	・旧会館にはアスベストが残存しており、約2ヶ月の期間をかけてアスベストを除去した。 ・上層階に大型重機を配備して解体する工法は建物が倒壊する恐れがあることから、小型重機により中抜き解体をしていくこととした。
12月	40%	4～6階中抜き解体 浄化槽解体	・浄化槽が道路の境界際に埋設されており、歩道や電柱等に影響を及ぼす可能性が高いことから浄化槽の一部を残した。
平成31年 1月	50%	1～3階中抜き解体	
2月	62%	4～6階外壁解体 足場解体	
3月	84%	1～3階外壁解体 基礎解体	
4月	100%	既存杭引抜き 埋戻し、整地 旧会館解体工事 完了	・旧会館の杭243本のうち、新会館建設に影響する40本を引き抜いた。



内装解体



中抜き解体



外壁解体

近隣住民説明会

日 時：平成30年9月26日19:00～20:20
場 所：もくせい会館 2 階第 5 会議室

出席者：県医師会 森局長、鈴木係長
高橋茂弥建築設計事務所 望月氏
木内建設 杉山氏 外 5 名



安全祈願

日 時：平成30年10月1日9:00～
場 所：静岡県医師会館駐車場

出席者：木内建設 杉山氏
県医師会 白鳥課長 外4名



会館新築工事の記録

日 程	工事出来高	工 程	備 考
令和元年 5月1日	－	会館新築工事 着工	
5月9日	－	起工式	
5月	2.5%	近隣挨拶回り、周辺調査 仮設現場事務所設置 地盤改良工事	・ 5/17建物位置確認(事務局立会) ・ 5/17第1回定例会議 (出席者:高橋設計、木内建設、朋電舎、菱和設備、 医師会事務局) ・ 5/22第2回定例会議 ・ 5/29第3回定例会議
6月	5%	山留H鋼打設工事 基礎杭埋設工事 給水・下水引込工事	・ 6/5試験杭立会(事務局) ・ 6/5第4回定例会議 ・ 6/12第5回定例会議 ・ 6/19第6回定例会議 ・ 6/26第7回定例会議
7月	8.8%	ディープウェル工事 土工事 基礎工事(配筋)	・ 7/3第8回定例会議 ・ 7/10第9回定例会議 ・ 7/17第10回定例会議 ・ 7/24第11回定例会議 ・ 7/31第12回定例会議 ・ 7/31基礎配筋立会(事務局)
8月	11.7%	基礎工事(型枠、コンクリート打設、埋戻し)	・ 8/7第13回定例会議 ・ 8/14第14回定例会議 ・ 8/28第15回定例会議 ・ 8/30鉄骨製品検査(事務局立会)
9月	29.6%	鉄骨建方工事	・ 9/4第16回定例会議 ・ 9/11第17回定例会議 ・ 9/18第18回定例会議 ・ 9/25第19回定例会議 ・ 9/25鉄骨建方立会(事務局)
10月	36.4%	各階スラブコンクリート工事	・ 10/2第20回定例会議 ・ 10/9第21回定例会議 ・ 10/16第22回定例会議 ・ 10/23第23回定例会議 ・ 10/30第24回定例会議
11月	47.1%	耐火被覆工事(ロックウール吹付) 建具工事(アルミサッシ、カーテンウォール取付) 金属工事(区画・天井LGS)	・ 11/6第25回定例会議 ・ 11/13第26回定例会議 ・ 11/20第27回定例会議 ・ 11/27第28回定例会議
12月	67%	内装工事(区画壁・天井ボード) タイル工事(外壁タイル張り) 屋上防水工事(シート防水)	・ 12/4第29回定例会議 ・ 12/11第30回定例会議 ・ 12/18第31回定例会議 ・ 12/24役員現場確認 (出席者:紀平会長、徳永・赤堀両副会長、菅沼理事) ・ 12/25第32回定例会議
令和2年 1月	83%	内装工事(OAフロア・タイルカーペット・クロス貼り) 電気工事(屋上機器据付) 風除室鉄骨工事	・ 1/8第33回定例会議 ・ 1/22第34回定例会議 ・ 1/29第35回定例会議
2月	96%	内装工事(床タイル張貼り) 移動観覧席設置 館銘板設置	・ 2/6第36回定例会議
3月	100%	エントランス木工事 外構工事(アスファルト舗装、植栽、フェンス 取付、ポールゲート取付)	・ 3/17建築確認検査 ・ 3/19消防検査 ・ 3/23完成検査 (出席者:紀平会長、徳永・赤堀両副会長、菅沼理事) ・ 3/31工事完了、建物引き渡し(事務局)
4月1日	－	竣工式	
4月27日	－	新会館にて業務開始	

起 工 式

日 時：令和元年5月9日(木) 11時
場 所：静岡市葵区鷹匠三丁目地内
出席者：【本 会】紀平会長、徳永副会長、赤堀副会長、篠原委員長
【来 賓】吉林副知事、県健康福祉部池田部長、石田理事、鈴木局長
【関係団体】医師信用組合、医師協同組合、医師国民健康保険組合
【設計事務所】株式会社高橋茂弥建築設計事務所 高橋辰弥代表取締役
【施 工 者】木内建設株式会社 木内藤男代表取締役社長 等 計24名

式次第：

一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、	一、
来賓祝辞	施主挨拶	神酒拝戴	閉 会	昇神の儀	撒 饌	玉串奉奠	鋤 入	鍬 入	鎌 入	地鎮の儀	四方祓い	祝詞奏上	献 饌	降神の儀	修 祓	開 式



地鎮の儀（鋤入）



玉串奉奠



神酒拝戴



来賓祝辞（吉林副知事）

竣 工 式

日 時：令和2年4月1日(水) 11時

場 所：静岡県医師会館4階 講堂

出席者：【本 会】紀平会長、徳永・赤堀副会長、篠原委員長、鈴木顧問

【関 係 者】県健康福祉部、医師信用組合、医師協同組合、医師国民健康保険組合、
医師連盟、産婦人科医会、眼科医会、対がん協会、
静岡県訪問看護ステーション協議会

【設計事務所】株式会社高橋茂弥建築設計事務所 高橋辰弥代表取締役

【施 工 者】木内建設株式会社 木内藤男代表取締役社長 等 計37名

式次第：

一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、
施 施 神 閉 昇 撤 玉 四 祝 献 降 修 開
工 主 酒 会 神 簾 串 方 詞 饌 神 祓 式
者 挨 拝 会 の 饌 奉 破 奏 儀 祓 式
謝 拶 戴



祝詞奏上



玉串奉奠



神酒拝戴



施主挨拶

会館建設委員会

《委員構成》

委員長 篠原 彰 副委員長 赤堀彰夫

委員 紀平幸一、徳永宏司、田内美津子、大岩茂則、勝呂 衛、岡慎一郎、毛利 博、加陽直実、野口泰之、畑仲卓司(外部専門委員)

<第1回> 平成28年7月28日(木)18:00 旧会館第2会議室

1. 静岡県医師会館の現状等について
2. 他県医師会館の情報等について
3. 建設候補地について
4. 基本構想について
5. 会館建設費用について
6. 会館建て替えまで安全を確保する方策について

<第2回> 平成28年9月15日(木)17:00 旧会館第2会議室

1. 広島県医師会館、岡山県医師会館の視察報告
2. 「会館建設」と「賃貸ビル入居」の比較検討について
3. 建設候補地について
4. 新会館の規模・機能について
5. 事務所の一時移転について
6. 旧会館における応急的な耐震補強工事について
7. 今後のスケジュールについて

<第3回> 平成28年11月16日(水)18:00 旧会館第2会議室

1. 新会館の規模・機能について
2. 資金計画について
3. 事務所の一時移転について
 - ① 館内団体への対応について
 - ② 賃借面積等について
 - ③ 一時移転後の現会館の取扱い等について
 - ④ 什器備品の取扱いについて
4. 静岡県との「現在地(県借地)に関する打合せ」報告
5. 「新静岡県医師会館の基本構想」の策定について
6. 今後のスケジュールについて

<第4回> 平成28年12月22日(木)18:30 旧会館第2会議室

1. 第4回郡医市医師会長協議会の質問等に対する回答について
2. 静岡県健康福祉部との「建設候補地、新会館機能に関する打合せ」報告
3. 「簡易図面」の作成について
4. 分科会を対象とした「新会館への入居に関する意向調査」の実施について
5. 資金計画について

<第5回> 平成29年2月2日(木)18:30 旧会館第2会議室

1. 「簡易図面」について
2. 建設候補地の比較検討について
3. 現在地の「借地権」について
4. 一時移転先物件の賃料等について

5. 分科会を対象とした「新会館への入居に関する意向調査」の結果について
6. 資金計画について
 - ① 建設費用の試算
 - ② 建設資金の調達方法

<第6回> 平成29年3月9日(木)18:00 旧会館第2会議室

1. 「簡易図面」について
2. 建設候補地の比較検討について
3. 建設候補地(県借地)の取扱いについて(買取or賃借)
4. 建設費用について
5. 「新会館建設に対する会員への意見募集」の実施について
6. 今後のスケジュールについて

<第7回> 平成29年4月13日(木)18:00 旧会館第2会議室

1. 建設候補地(県借地)の取扱いについて(買取or賃借)
2. 新会館の所有形態について(単独建設or共同建設)
3. 資金計画について
4. 「新静岡県医師会館の基本構想(案)」について
5. 新会館の建築構造について(免震構造or耐震構造)
6. 東京都医師会館、千葉県医師会館の視察について

<第8回> 平成29年5月11日(木)18:30 旧会館第5会議室

1. 東京都医師会館、千葉県医師会館の視察報告
2. 新会館の建物構造について(「免震構造」or「耐震構造」)
3. 地質調査(ボーリング調査)の実施について
4. 資金計画について
5. 「新静岡県医師会館の基本構想(最終案)」について

<第9回> 平成29年7月27日(木)18:00 旧会館第5会議室

1. 地質調査の結果報告
2. 敷地計画について
3. もくせい会館の工作物移設計画について
4. 設計書の策定について
 - ① 発注方法(設計・施工一括or分離)
 - ② 設計者の選定方法(指名型プロポor公募型コンペor指名型プロポ+コンペ)
 - ③ 企画提案設計事務所の選定
 - ④ 企画提案書の評価方法
 - ⑤ 設計者選定実施要項
 - ⑥ 設計策定スケジュール
5. 会館建設にかかる広報について
 - ① 県医師会報
 - ② ウェブサイト
6. 金計画について
7. 事務所の一時移転について

<第10回> 平成29年10月26日(木)17:40 旧会館第4会議室
【設計者選定プレゼンテーション】

○タイムスケジュール

- ① 18:00～ A設計事務所
- ② 18:30～ B設計事務
- ③ 19:00～ C設計事務所
- ④ 19:30～ D設計事務所

○配付資料

- ① 企画提案設計事務所の「技術提案書」
- ② 設計業務概要・設計条件企画提案
- ③ 設計事務所の「会社概要等比較表」
- ④ 専門機関による「技術提案書」の評価資料
- ⑤ 新会館プロポーザルの視点について

<第11回> 平成29年11月9日(木)18:00 旧会館第2会議室

- 1. 設計者の選定について
- 2. 仮事務所への一時移転について
 - ① 仮事務所の概要
 - ② 周知方法
 - ③ 文書の廃棄
 - ④ 移転スケジュール
- 3. 今後のスケジュールについて

<第12回> 平成30年2月22日(木)18:00
静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

- 1. 基本設計(案)について
 - ① 策定スケジュール
 - ② 新会館建築工事及び旧会館解体工事の一括発注
 - ③ 費用の支払時期等
- 2. 静岡県訪問看護ステーション協議会の「要望書」への対応について

<第13回> 平成30年3月29日(木)15:15
静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

- 1. 基本設計(案)について
- 2. もくせい会館敷地内整備工事について
- 3. 会館建設費用及び資金計画について
- 4. 今後のスケジュールについて

<第14回> 平成30年6月8日(木)18:30
静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

- 1. 実施設計(案)について
- 2. 工事施工者の選定方法について
- 3. 倉庫の賃借について
- 4. 旧会館の什器備品の処分・売却について
- 5. 会館建設費用及び資金計画について
- 6. 今後のスケジュールについて

<第15回> 平成30年6月28日(木)18:00

静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

1. 第171回定時代議員会における質問等に対する回答について
2. 実施設計(案)について
3. 入札説明書について
4. 会館建設費用及び資金計画について
5. 今後のスケジュールについて

<第16回> 平成30年7月12日(木)18:00

静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

1. 実施設計(案)について
2. 見積金額について
3. 新会館建設の費用及び資金計画について
4. 今後のスケジュールについて

<第17回> 平成30年8月30日(木)14:30

静銀・中京銀静岡駅南ビル静銀会議室

1. 入札結果報告
2. 落札候補者の適否にかかる審査
3. 新会館建設の費用及び資金計画について
4. 今後のスケジュールについて

<第18回> 平成30年10月25日(木)18:00

静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

1. 旧会館解体工事の進捗状況報告
 - ① 三者間(本会、木内建設、地元町内会)による「工事の影響に関する協定」の締結
 - ② 静岡県との「補償工事協定」の締結
 - ③ 「近隣住民説明会」の実施
 - ④ 「家屋調査」の実施
2. 新会館の運営について
 - ① 貸事務所の家賃及び共益費
 - ② 会議室の運用
3. 什器・備品について
4. 会館建設にかかる寄付金について
 - ① 受入の可否
 - ② 運用(周知、受入条件、寄付者への対応)
5. 新会館建設の費用及び資金計画について
6. 今後のスケジュールについて

<第19回> 平成30年12月13日(木)18:15

静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

1. 旧会館解体工事の進捗状況報告
2. ウェブサイトによる情報発信について
3. 寄付の周知について
4. 新会館の運営について
 - ① 貸事務所の家賃及び共益費
 - ② 会議室の運用
5. 新会館建設の費用及び資金計画について
6. 今後のスケジュールについて

<第20回> 平成31年4月4日(木)17:15

静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

1. 旧会館解体工事の進捗状況報告
2. 会館新築工事の工程について
3. 当初設計の変更点について
4. 起工式の開催について
5. 貸事務所の家賃・共益費について
6. 新会館の運営について
 - ① 会議室の運用
 - ② ランニングコスト
 - ③ 機械警備業務の業者選定
7. 新会館建設の費用及び資金計画について
8. 今後のスケジュールについて

<第21回> 令和元年7月25日(木)18:00

静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

1. 会館新築工事の進捗状況報告
2. 当初設計の確認及び変更について
3. 今後の議題等について
4. 建設費用及び資金計画
5. 今後のスケジュール

<第22回> 令和元年12月5日(木)18:15

静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

1. 会館新築工事の進捗状況報告
2. 会館落成記念祝賀会の開催について
3. 建設協力金について
4. 貸事務所賃貸借契約の締結について
5. 会館使用規程及び負担金細則の改正について
 - ① 貸会議室の運用
 - ② 貸会議室の負担金
6. 会館管理業務委託業者の選定について
7. 什器備品購入業者の選定について
8. 自動販売機設置業者の選定について
9. 会館の運営について
 - ① 駐車場の運用
 - ② 敷地内禁煙
10. 建設費用及び資金計画について
11. 今後のスケジュールについて

<第23回> 令和2年3月19日(木)14:15

静銀・中京銀静岡駅南ビル共同会議室

1. 会館新築工事の進捗状況報告
2. 専門委員による現場確認報告
3. 会館新築工事の変更契約について
4. 建設費用及び資金について
5. 今後のスケジュールについて

静岡県医師会館建設 全体スケジュール

	平成28年度（2016）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な会議 （決議事項）						〈理事会〉 会館建設 決 定						
会館建設 委 員 会	「耐震診断」結果検討 ⇒会館建設委員会設置			第1回		第2回		第3回	第4回		第5回	第6回
基本構想				基本構想（建設地、建物の規模・機能・構造、資金計画）								
設 計 関連業務										簡易図面作成		
事 務 所 移 転				一時移転先物件 情報収集		一時移転準備 （不動産業者との交渉、館内団体との調整等）						
什 器 等 購入処分												

	平成29年度（2017）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な会議 （決議事項）			〈代議員会〉 会館建設 決 議					〈理事会〉 設計者 決 定	〈理事会〉 事務所 移転決議			
会館建設 委 員 会	第7回	第8回		第9回			第10回 設 計 コンペ	第11回 設計者 選 定			第12回	第13回
基本構想 設 計	基本構想 （建設地・建物の規模・ 機能・構造、資金計画）		「設計者選定実施要項」 作成、交付			設計者選定 （「設計提案コンペ」実施）			基本設計			
設 計 関連業務			地質調査									
			測 量									
事 務 所 移 転	一時移転準備 （不動産業者との交渉、 館内団体との調整等）			一時移転先物件 内 覧		引越業者等選定、 事務所レイアウト検討				一時移転 （仮事務所）		
什 器 等 購入処分			旧会館 PCB処分		旧会館ファイル処分 （処分・保存分別）				旧会館内備品等処分 （売却・処分の分別）			

	平成30年度（2018）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な会議 （決議事項）	〈理事会〉 基本設計 承認		〈代議員会〉 基本設計 説明	〈理事会〉 実施設計 承認	〈理事会〉 施工業者 決定							
会館建設 委員会			第14回 第15回	第16回	第17回 入札		第18回		第19回			
設計	実施設計				新築工事 業者選定							
					建築確認申請							
解体工事	旧会館解体工事設計				解体工事 業者選定	旧会館解体工事						
事務所 移転	一時移転（仮事務所）											
				ファイル 運搬	倉庫賃借（永久保存ファイル等保管）							
什器等 購入処分	旧会館内備品等売却・処分					什器備品購入等検討						

令和元年度（2019）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な会議 （決議事項）			〈代議員会〉 進捗報告									〈理事会〉 事務所 移転決議
会館建設 委員会	第20回			第21回					第22回			第23回
新築工事		静岡県医師会館新築工事										
解体工事	旧会館 解体工事											
事務所 移転	一時移転（仮事務所）											
	倉庫賃借（永久保存ファイル等保管）											
新会館の 運用検討	新会館の運用方法、事務所内レイアウト、会館管理業務の業者選定、什器備品購入等検討											

会館建設を振り返って



会館建設委員会
副委員長 赤堀 彰夫

新しい医師会館は、鷹匠の景観の中で今までもそこにあったような佇まいで存在しています。

静岡県医師会館建設は、旧会館を修繕維持する、移転新築する、現在地に新築する、3方針を検討することから始まりました。小生は建設委員会副委員長に指名を受け、県医師会の象徴となるべき新会館の建設に関わることが出来、個人的には建築を見歩き建築関係の本を読むことに趣味を持つ小生には望外の喜びでした。

いくつかの医師会館の視察から、特に講堂と会議室には独自の感性を入れることを考え、現在の形となりました。特に講堂の設計には、舞台側への意識の集中、音響効果、分割使用を考え天井の勾配に配慮し、且つ春の桜が見えるような仕様としてあります。302会議室は和風に仕上げ気分転換に供し、将来外国の来賓も迎えられるよう配慮しました。また富士山が見える402会議室は静岡県としてお茶と蜜柑をイメージした内装としてあります。外装は周囲にマッチした色合いでまとめると共に一部にグレーチングによる張り出しを設け、現代的イメージを表現することとなっています。

この度の竣工までに細かいところまで随所で意見を取り入れて頂いた高橋茂弥建築設計事務所、丁寧な技術で施工頂いた木内建設株式会社には感謝いたします。



〈アクセス〉

○タクシー／JR静岡駅から約10分

○バス／JR静岡駅から約10分

(「水落町もくせい会館入口常葉大学水落校舎前」下車)

発行者 一般社団法人静岡県医師会

〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠3丁目6番3号

tel: 054-246-6151 fax: 054-245-1396

URL: <http://www.shizuoka.med.or.jp>

